

群馬県みなかみ町との連携協定の更新について

平成 26 年度に締結した、「中野区とみなかみ町との地球温暖化防止のための連携に関する協定書」並びに「中野の森プロジェクト区域における森林整備の実施に関する協定書」について、平成 31 年 3 月末をもって協定締結期間が満了となる。下記の通りこれらの協定名を変更の上、協定を更新し引き続き連携していく。

1 協定の締結

- (1) 中野区とみなかみ町との地球温暖化防止のための連携に関する協定書
(中野区、みなかみ町)
- (2) 中野の森プロジェクト区域における森林整備及び環境交流・環境学習の実施に関する協定書 (中野区、みなかみ町、土地所有者<地元牧野農業協同組合>)

2 平成 30 年度までの事業概要

- (1) 中野の森プロジェクト区域のうち森林整備区域約 15ha において、平成 26 年度から平成 30 年度の 5 年間で約 30,800 本の植林を行い、「中野の森」として整備を行ってきた。
- (2) 上記植林による CO2 吸収量について、中野区の CO2 排出量と埋め合わせを行うカーボン・オフセットを実施した。平成 26 年度から平成 30 年度において、群馬県から CO2 吸収量 136.5 トンの認証を受けた。
- (3) 平成 29 年度及び 30 年度には、環境学習として「中野の森」で植林体験を行う区民向けバスツアーを実施した。

3 今後の事業予定

- (1) 森林整備区域の植林は行わず、「中野の森」として下刈等の維持管理を行っていく。
- (2) 引続き整備区域において得られる CO2 吸収量についても、群馬県の認証を受け、中野区の CO2 排出量と埋め合わせをしていく。
- (3) 環境交流および環境学習等の機会を提供するための取組みを行う。
- (4) (仮称) 森林環境譲与税を活用し、森林整備に寄与するための木材利用の促進を図る。

4 今後の予定

2019 年 4 月以降 連携協定の更新